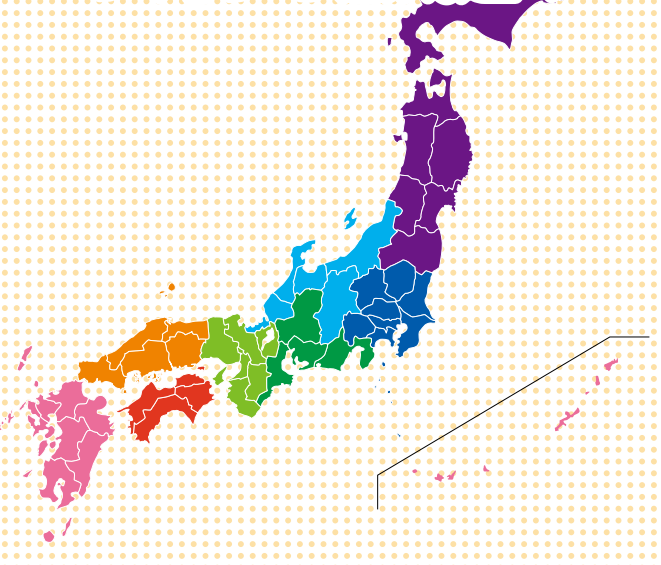


都道府県薬剤師連盟 全支部長の挨拶

vol.4

「組織強化」 に対する意気込み



●京橋地区
●東京都

秋葉 保次

京橋地区では会員相互の融和協調が第一です。お互いの気心が知れるようになることが最大の組織強化と考えます。

●日本橋地区
●東京都

川名 信一

来年の参院選を迎えるこの期に、連盟幹事長の辞任で交代余儀なく、新幹事長の下、会の事務局を参画させて、組織を強化し努力していく所存です。

●千代田区地区
●東京都

廣瀬 一成

特に、勤務薬剤師の政治認識を高めるため、公示前に事務連絡として推薦決定のファックスを送ることで後援会活動が活発になりました。参考にしてはどうか!!

●文京区地区
●東京都

須藤 栄一

連盟会員への推薦議員の啓蒙と勉強会等の後に一言PR。会員以外にも、連盟の必要性と集票をお願い。

●新宿区地区
●東京都

伊賀 光政

連盟も、新執行部で3年目、少しずつ役員も増やし、議員との連携をとり、活動してまいります。

●港区地区
●東京都

龍岡 健一

私は会長に就任以来、地道に区内の薬局を廻り、連盟活動への協力をお願いしています。

●墨田区地区
●東京都

濱野 明子

会員の皆様には先ずは組織の趣旨を納得して頂けるよう、丁寧な説明を心がけております。

●浅草地区
●東京都

坂口 眞弓

薬剤師会への入会希望者には薬剤師の地位向上に政治活動が必要であることを説明し全員入会してもらっている。

●下谷地区
●東京都

西村 友男

我々薬剤師が国民に信頼されることが大切であり、そのためには職能の重要性とともに、政治力の重要性を強調していきたい。

●大田区地区
●東京都

小野 稔

組織力の強化は人間関係を築くことから始まりますが、その際に重要となる「コミュニケーション」を重視しながら具体的な目標を掲げ、その目標実現に向け会員のコミットメントを高め、組織停滞を招かないように組織強化に取り組んでおります。

●目黒区地区
●東京都

塚原 俊夫

地区における研修会や勉強会を通して政治参加を訴えています。若手と議員との交流の場を提供しています。

●荏原地区
●東京都

小池 義彦

都薬連盟情報を常にFネット及びホームページ会員欄に掲載、事ある毎に周知、組織をまとめています。

●品川地区
●東京都

加藤 肇

行政との情報共有や政治団体ヒアリングへの参加及び未会員への勧誘を行い、組織の強化に繋げている。

●江東区地区
●東京都

高橋 正夫

自民が衆議院→都議→区長→区議と一直線! この流れをしっかりサポートしています。

●杉並区地区
●東京都

清水 幹夫

2年に1回、自民党区議数名と薬剤師会の活動状況や最近の区の医療行政等を語り合う会を設けています。

●中野区地区
●東京都

田村 一美

30代の理事や委員を中心に、東京ワンピース等に積極的に参加させ、まずは政治に関心を持ってもらうようにしている。

●渋谷区地区
●東京都

野本 幸治

厳しい状況下では、団結力が重要な要素となります。政治力を高めるためにも開設者だけでなく、勤務薬剤師や事務員にも声掛けをして理解を求めていく方針で活動しています。

●玉川砦地区
●東京都

宮澤 一成

薬剤師の職能と地域住民の健康を守るために政治力は必要と考え、三師会や近隣支部と連携しつつ活動しています。

●世田谷地区
●東京都

黄川田 稔

会員はもとより、更に従業員とその家族に至るまで政治力の必要性を理解してもらい、政治への参加をして頂けるよう努力したいと思っています。

●練馬区地区
●東京都

関口 博通

若手薬剤師の連盟活動に対する理解を深めるとともに、東京ワンピースの会への積極的な参加を促しています。また、意見交換を密にして行動に移していきたいと考えています。

●板橋区地区
●東京都

佐藤 裕子

薬剤師の職能向上、地位向上の為に連盟の重要性特に薬剤師議員の必要性、大切さを入会時、地区研時に説明し、組織強化を図っております。

●荒川区地区
●東京都

小高 弘道

政治団体荒川区薬剤師連盟を立ち上げる。当会ではいまだ区薬連盟として政治団体の届出を行っていないので担当者を決めて行うこととする。区薬連盟の執行役員も決まっていないので明確に決定する。

●北区地区
●東京都

前納 秀夫

薬剤師職能の価値を認知してもらう上で、政治活動の必要性を伝え、地道に話し合いを続けます。

●豊島区地区
●東京都

大澤 誠

組織強化に向けて役員同士のつながりを強化し、名簿の獲得を目指して頑張っています。このことが組織を強化できるものと確信しております。

●八王子市地区
●東京都

山田 純一

薬剤師の声を国に届ける為には、薬剤師自らの手でそれを実行してくれる代表を選ばなければなりません。会員一人一人にそれを自覚して貰う活動を地道に続けています。

●西多摩地区
●東京都

小嶋 延章

とかく政治家を敬遠しがちな会員に対して、藤井もとゆきは味方であり、切れ者であり、われわれの地位を守ってくれる貴重な存在である事を繰り返し訴え続けていきます。

●江戸川区地区
●東京都

有阪 捷子

会の業務・行事に参画してもらい、薬局・薬剤師の置かれている立場を認識することで、政治に関心を持ってもらう。

●葛飾区地区
●東京都


田中 邦芳

ワンピース等の行事に若い先生や女性会員が多数参加できる組織づくりを目指し、政治に関心をもち、その意義を理解してもらえよう努力する。また、各議員との連絡を密にし、行政との関係を良好に保ちたい。

●足立区地区
●東京都

金子 弘志

若手薬剤師に対してどの様に政治に興味を持ってもらうかいろいろな場所で啓蒙活動を行っている。




●多摩中央地区
大西 義雄
東京都

調剤薬局経営者主体の文言であるが、調剤は医療行為である。医療=政治(政治力)である事を会員は認識すべきです。




●府中市地区
松木 秀介
東京都

会員の連盟の対する理解を語るため常日頃から努力しています。




●京王地区
伊東 伸夫
東京都

会員の皆さんには、薬局の薬剤師に逆風がふいている現状を共通の認識として持って頂き、連盟の活動に危機感を持って参加してもらえるよう努力していきます。



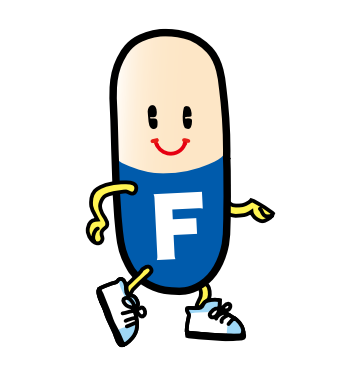

●町田市地区
瀬谷 雅行
東京都

政治団体として届け出を行い、謂われなき逆風の中、若手薬剤師と心を一つとなるように組織強化を図っていきます。




●南多摩地区
菊池 且行
東京都

連盟の組織強化は、連盟役員の意識強化と会員に対しては繰り返し政治の必要性を訴えることと考えています。


●西武地区
吉岡 政雄
東京都

薬剤師会に貢献できる連盟活動を目指して「薬剤師会の組織強化なくして連盟組織強化はありえない」を合言葉に役員一同一丸となり頑張ります。




●三鷹市地区
杉山 一延
東京都

地元議員との意見交換会を定期的に行い、会員への政治力の必要性を認識させるよう努めてまいります。




●武蔵野市地区
長田 健
東京都

若手の薬剤師を育てることが大切。連盟の活動に対する理解を深めていただきたいと思います。



●北多摩地区
平井 有
東京都

「薬剤師100年の大計、この10年にあり。」との気概と覚悟で臨みたいと思っております。そしてその芯柱の一つが連盟の存在です。連盟活動への一層のご協力を請う次第です。




●氷見支部
鈴木 博幸
富山県

薬剤師の取り巻く環境が大きく変わって行く時期だからこそ、団結していけるように呼び掛けていきます。




●高岡支部
山本 一郎
富山県

研修会・会合等で連盟の必要性を県薬剤師会と連携して若い先生方を中心に説いていきます。




●富山支部
増田 晶彦
富山県

会員向け研修会時において、連盟活動紹介をおこないながら連盟会員ひとりひとりの意識を高めていくようにしていきたいと思っております。特に若手薬剤師の意識を高めることに注力していきます。



●魚津支部
島山 規明
富山県

病院薬剤部との薬業連携も進んでおり、地域全体で薬剤師の顔が見える関係が築けています。今後も、地域全体で密に連携を取って参ります。



●下新川支部
小沢 知夫
富山県

薬剤師がその力を発揮するためにも、政治的な力を持つことも大事だと思っております。当支部では、研修会などの機会を通して、理解・協力をお願いしていきたいと考えています。




●西支部
伊藤 公一
愛知県

「つながり」こそが、新たな力を生む源泉であると思っております。そのための話し合いの場づくりをしていきたいと思っております。



●北支部
野田 雄二
愛知県

薬剤師の職能を国民に認知して頂ける様協力致しましょう。




●東支部
安田 実
愛知県

東支部は会員46名でこじんまりとしているがまとまりは良い。議員を呼んで懇親会を通じて関係を深めています。



●千種支部
玉水 誠
愛知県

薬剤師の未来のために連盟活動に関心をもっていただけるように活動しています。




●全砺波支部
田川 浩
富山県

現場には、極若い薬剤師で溢れ、活気が漲っている。年三十回以上の研修会等で、高邁な精神力と、意識が涵養されている。



●熱田支部
伊藤 一弘
愛知県

多職種医療チームの中における薬剤師職能を認識していただけるよう行動していく努力を続けていきたいと考えています。医療人としての薬剤師を世の中に認めてもらうように頑張らしましょう。



●瑞穂支部
金森 建樹
愛知県

今回、若手の先生に組織強化委員を引き受けていただきましたので、今まで以上に会員一人ひとりの意識向上に取り組んでいきたいと思っております。




●昭和支部
船橋 正彦
愛知県

決めたことには皆が従い、きっちり実行する組織なら組織内候補は通せません。皆と力を合わせ、連盟の方針に沿ってがんばります。




●中支部
深谷 清次
愛知県

当支部では『中区三師会市民公開講座』の開催、『防災訓練』でのブース展示などにより、薬剤師の必要性や職能のアピールなどの活動を行っております。



●中村支部
水野 輝雄
愛知県

中村区においては薬剤師会の定例会を月1回第4土曜日の午後で開催しております。その他の活動の連絡事項等を報告する際に連盟の活動を会員に周知しております。



●緑支部
山口 一丸
愛知県

愛知3区(昭和三区、天白区、緑区)を担当しております。人口は約50万人、サラリーマンが多く、また若い世代も多い難しい選挙区であります。日頃から会員同士が顔のわかる関係になることがまずもって大切だと思っております。



●守山支部
山田 賢壯
愛知県

薬剤師の将来を考え、会員一人一人の理解を深め活動に力を入れていく様に努めます。




●南支部
中村 純子
愛知県

「患者を地域で支える要は、薬剤師」と患者から支持される様に、会員とともに研鑽をつんでいます。



●港支部
安藤 猛
愛知県

政治活動の必要性を会員に周知し、理解してもらうように努めている。




●中川支部
魚住 三奈
愛知県

薬剤師の業務内容は大きな変遷期を迎えています。さらに社会貢献ができる環境づくりには、政治力と団結が必要だ、ということをお伝えしていかなくてはならないと考えています。



●美浜南知多支部
須田 敏治
愛知県

14薬局と小さな支部ですが団結力はあります。これからの連盟活動強化に努めます。



●西知多支部
辰野 智隆
愛知県

我々薬剤師が、これからの薬剤師として職能を十分に発揮できるよう各会員と連携を深めていきたいと考えています。



●知多支部
榎原 瑞輝
愛知県

知多支部としては、地方の力を結束してより良い政治に活力を与えていきたいと思っております。



●天白支部
矢野 宗敏
愛知県

天白区薬剤師会一丸となって頑張ります。



●名東支部
寺尾 博
愛知県

会員、勤務、病院薬剤師共々政治力の必要性を感じてもらい薬剤師の将来のあり方を考える支部作りをしたいと思っております。



●西春日井支部
長良 裕之
愛知県

「まずは、自分から！」



●春日井支部
塚本 知男
愛知県

薬剤師が社会で活躍し業務が正当に評価されるためには政治の力が必要不可欠であること、連盟の活動が薬剤師の将来のために大切であることを若手の薬剤師にもしっかり伝えられるように活動していきます。



●小牧支部
福澤 広
愛知県

地域の市議会議員や県議会議員、国会議員との関係は密に取れているが、若手の育成や会員の増強には苦慮しているのが実態です。特に若い方の理解と入会等協力が得難いのが問題となっています。



●日進豊明支部
森 道成
愛知県

「薬剤師の仕事は素晴らしい」「これからの社会に薬剤師が不可欠だ」と言われるように地域薬剤師会ができることを真剣に考える時です。その1つが政治活動であり、薬剤師議員を政界へ送り出すことだと思います。当地区もさらに団結していきます。



●瀬戸旭長久手支部
古川 信良
愛知県

薬剤師の資格は法律によるものです。また、法律条例等で日々の生活が営まれています。その法律条例は議員が作っています。地区の会員には、より身近に感じていただき、政治力が必要なことを理解してもらおうよう努めます。




●碧南高浜支部
榊原 利幸
愛知県

国家資格である薬剤師の地位向上には政治活動は不可欠。支部会員総力で地元選出国会議員、市長との関係を深めていきたい。



●尾北支部
河村 知典
愛知県

尾北支部は愛知県北部の犬山市・江南市・岩倉市と扶桑町・大口町の3市2町にわたる広域支部です。若い会員も徐々に増えてきています。これからは若い会員が中心となり、活発な議論ができる柔軟な組織作りを図っていきたくと考えております。



●津島海部支部
奥 健
愛知県

例会・研修会の際には、政治の関与の重要性を訴えております。また、実務実習の薬学生にも同様に訴えております。



●稲沢支部
青木 啓一
愛知県

薬剤師の未来のために、会員一致団結して頑張っていきたいと思っております。



●一宮支部
濱崎 光哲
愛知県

地域薬剤師の声を国政に！



●豊橋支部
杉浦 宏始
愛知県

豊橋市は初代市長が薬剤師で実は4代、7代、10代と4期しています。国会議員もしています。8月から研修会時に県連盟15区総務と共に政治との係り合いと政治の無関心からの啓発及び後援会名簿の増強に力を入れています。日本でも一時のアメリカのように薬剤師信頼度一位を目指したいですね。




●蒲郡支部
尾崎 佳雅
愛知県

これからの薬剤師がその時勢に本来の職能を発揮し、評価されるためにも、会員の意識を高めていきたいと思っております。




●豊田加茂支部
石橋 博文
愛知県

薬剤師を取り巻く環境が厳しい状況に向けて刻々と変化してゆく中において、政治の力なくしては「薬剤師の将来を語ることはできない」と言っても過言ではないことを、1人でも多くの会員に理解していただけるように活動していきたくと思っております。




●岡崎支部
太田 義穂
愛知県

100%分業のためには政治力が必要！自分たちの未来は自分たちで創る。1人でも多くの会員に薬剤師の政治力の大切さを伝えていきます。連盟も政治ビジョンやメリットをチャート図などで会員にわかりやすく示して頂きたい。



●西尾支部
高須 周而
愛知県

参議院選挙に向け取り巻きの人々に知ってもらおう。我々の要望、意見を通すには政治がいかに大切か機会がある度に伝えてゆく。続けて続けて訴える



●安城支部
山口 佳久
愛知県

安城支部は76名の会員で構成されています。研修会などを開き、会員相互の理解と協力の充実を図っています。




●刈谷支部
大橋 均
愛知県

薬剤師議員の必要性を訴え、選挙・投票に結びつく活動を推したい。



●新城支部
荒川 秀子
愛知県

小さな支部なので、会員全員が政治への意識を高め必要性をわかっていただき、輪を広げるよう努めます。




●田原支部
寺田 隆則
愛知県

愛知県南部に位置し農業の盛んな人口6万5千あまりの市です。近年チェーン店の進出により仲間意識の低下がみられます。地元の薬剤師の連携で若い勤務薬剤師さんに啓発活動をしていきます。




●豊川支部
寺部 重人
愛知県

支部内の会員は約100名程です。組織の活性化には、会員同士が顔の見える関係になることが必要として取り組んでいます。



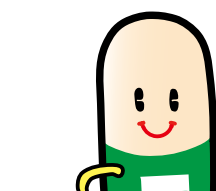
●隠岐支部
宇野 武文
島根県

日本薬剤師連盟の活動啓発用のDVDを支部会員に回覧し、意識の再確認と統一を図っています。




●安来支部
榊田 広志
島根県

当支部は苺と泥鰌で有名な安来市にあるとても小さな支部です。それを逆にとり、個々のつながりを強化し、政治との係わりの重要性を啓発していきます。



●特定区分支部
水谷 勝
愛知県

薬局・県・市・大学などに勤務していない薬剤師、製薬業・医薬品卸売業等の従事薬剤師の所属する支部です。薬剤師職能を十分に発揮するためにも、側面からですが藤井もとゆきさんを応援します。




●女性薬支部
上野 朝子
愛知県

薬剤師人口の68%が女性が占める時代です。薬剤師問題は即女性薬剤師の問題でもあります。地域社会で尊敬される専門職としての職能を守るためにも政治的センスが欠かせません。崇高なミッションに誇りをもって結束を固めましょう。




●出雲支部
直良 健司
島根県

出雲支部では、班長さん方に積極的に協力をいただいております。従来から班システムが有効に機能しています。




●鹿足支部
三浦 謙二
島根県

危機感を煽っても会はずは変わらない
①強要しない②誇張しない③相手の考えを否定しない。
唯一の活動方針は「正しく政治を理解する。」




●江津邑智支部
大崎 良
島根県

江津・邑智支部は会員数が少ない小さな支部です。そのため支部でできることは限られますが、支部セミナーに力を入れています。今回は糖尿病をテーマに6回に分けてインスリン、栄養学、フットケアなどの実演をする勉強会を予定しています。実際の患者さんの立場を経験して服薬指導に生かしたいと考えております。



●益田支部
高村 洋
島根県

会員に政治に対する関心を持ってもらい、組織強化に取り組みます。



●雲南支部
筒井 幸雄
島根県

薬剤師の地位・環境の改善及び維持に、いかに連盟の活動が大事かを全支部会員に認識してもらい活動を活発にしていきたい。




●丸亀支部
中村 清美
香川県

政治に関心を持ってもらうことが最重要と考えて投票に行こうをスローガンにしています。役員達は、研修会だけでなく、日々の雑談の中に入れて連盟の重要性を訴えています。



●高松支部
木村 昭代
香川県

高松市薬剤師会理事が班長となり、責任を持って連盟活動を行っております。薬局の全てのスタッフに意識を高く持ってもらうのが課題です。




●浜田支部
遠藤 久宜
島根県

県薬幹事長の指示に従い、支部会員に対する後援会入会依頼を行っております。薬剤師はもちろん、事務員の協力も必要と考えます。



●大田支部
田平 卓也
島根県

小規模な地方の一支部ですが、エリアは広範囲に渡る地域でもあり会員同士お互い助け合い、協力しながら活動を進めています。



●松江支部
吉川 真司
島根県

県都、松江は78の薬局を6つにわけ、優秀な班長を中心に連盟の活性化を進めてまいります。




香川県
●普通寺仲多度支部
真鍋 励次郎

医療行政の大きな変革時期を迎えた今、薬剤師の声を政治の場に届けたいと蚊帳の外にされかねない!という危機意識を共有し、小さな支部ですが前回以上の結果が出るよう各自が一歩踏み込んで頑張っています。



香川県
●綾歌支部
森 廣文

後援会名簿獲得は、支部役員、連盟班長が支部内、各薬局をお願いにまわっています。各薬局の御協力をいただき頑張っています。藤井先生により一層活躍していただけるよう頑張ります。



香川県
●小豆支部
大石 英一

薬局数12軒の小豆島の支部です。住民同様薬剤師の高齢化も進んでいますし、過疎化も進んでいますが、団結力で1票でも多くの投票をしてもらえるように取り組んでいきたいと思っています。




香川県
●大川支部
占部 日出明

当支部には41軒の薬局がありますが、会員の薬剤師もサラリーマン化し、例会も8名ほどの参加です。最低限度必要な支部活動のみに専念するようにしています。




香川県
●坂出支部
正木 浩一

瀬戸大橋のたもと小さな支部です。「若手、ベテラン」協力し合って一票ずつ積み上げていきたいと思っています。藤井選挙の本番まで小規模の会合を複数開催し、「立場を超えた」連携を強めていきます。



徳島県
●小松島支部
伊内 秋夫

小松島市は、徳島県の東部中央、紀伊水道沿岸に位置する。薬剤師会所属薬局は20薬局にも満たないが、基幹病院である徳島赤十字病院を抱え小松島市のみならず広域の医療を担っている。小松島市内で勤務する薬剤師の殆どが市外在住者であるため連盟の活動は不十分なのが実情である。支部としては研修会等を利用し会員への啓蒙と意識向上に努めたい。諸兄の助言を頂ければ幸甚である。




徳島県
●鳴門支部
河野 賢一郎

渦潮で有名な鳴門市で活動しています。一致団結できるよう頑張ります!




徳島県
●徳島支部
井上 信裕

勤務薬剤師にも若手フォーラムに参加してもらい、政治力の必要性を再認識してもらえよう努めています。




香川県
●病診支部
芳地 一

薬のあるところに薬剤師あり。安全で安心な薬物療法の支援をしましょう。



香川県
●観音寺三豊支部
篠原 幸雄

支部60会員に政治の大切さを更に理解してもらい、心一つにして藤井先生の応援を頑張ります。



徳島県
●阿波吉野川支部
中山 竜矢

支部のfacebookページを作成しました。研修会案内等を交えweb発信できる場を調べます。



徳島県
●名西支部
杉山 秀樹

当支部は、正会員約22名の小さな支部ですが、少人数だからこそ纏まりのある支部運営ができていると思います。



徳島県
●板野支部
出口 祐司

板野支部では研修会などを通じて薬剤師間の連絡網を作り薬剤師としての責任や役割、政治に対する取り組みについて情報を共有し、団結して頑張っています。



徳島県
●海部支部
津田 和彦

毎回苦戦している当支部ですが今回は、新しい協力者(班長)を見つける事が出来ました。是非、県下最下位の汚名を返上出来るよう、頑張りたいと思います。



徳島県
●阿南那賀支部
熊沢 勝

阿南那賀支部は海部から平野部山間部と広範囲に渡ります。先生方も昭和の良き時代を努力した年齢層から、平成10年以降、調剤一本で政治活動に関心の薄い若手の先生方、いづれも規制緩和の波、少子高齢化を控えて、社会保障と税の一体改革にて、調剤環境は厳しくなる一方、この際、連盟活動に、ご理解、ご協力を頂き、意義ある楽しい調剤を目指したいものである。



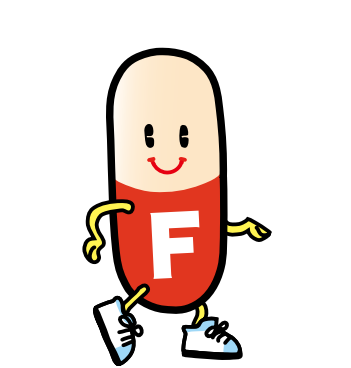
佐賀県
●神埼支部
山岡 久泰

神埼は県内最小支部ではありますが、小さい分しっかりとまり、意思疎通を図るべく取り組んでいます。



佐賀県
●佐賀市支部
田中 須磨代

佐賀県の中では一番大きな支部です。情報拠点薬局として、地域住民の方々から信頼される薬剤師としてのよりよい仕事をしていくためには政治の力が必要であるということを理解してもらい、協力をお願いしていきます。




徳島県
●三好支部
藤川 真吾

各会員との連携を深め、若手薬剤師の育成に努めるとともに、連盟の組織強化を図っていきます。



徳島県
●美馬支部
井川 博愛

美馬支部は16名で構成された連盟支部です。取組みはまだ未熟ですので、これから大きく飛躍し活動でご協力できるよう頑張ります!



佐賀県
●武雄・杵島支部
江頭 義満

政治力が必要なことを理解してもらい、支部の会員とともに応援して行きたいと思えます。



佐賀県
●伊万里・有田支部
山下 順一郎

政治が如何に大切か、興味を持って貰う為、研修会等薬剤師の集まる時は、必ずアピールする様に努めて行きます。




佐賀県
●唐津・東松浦支部
前谷 逸生

唐津の曳山(ひきやま)は「エンヤ」、呼子の大綱引は「オイサ」の掛け声で一体となる。声援で得票を伸ばそう。



佐賀県
●多久・小城支部
石松 康二

薬剤師議員を国会に送ることの重要性を会員に説明し、連盟活動の活性化を進めたい。



佐賀県
●鳥栖・三養基支部
平岡 敏郎

国政に薬剤師議員を送らねば、私たちの思いは伝わりません。会員皆がそのことを理解し、団結して頑張ろう。



宮崎県
●高鍋支部
森岡 栄一

藤井もとゆき後援会入会者数の目標を早期に達成し、結果に繋げるべく頑張っています。



宮崎県
●日向支部
江藤 憲治

若手薬剤師の政治意識向上育成と班を再編成し、班活動を強化します! 未来の薬剤師達のために頑張ります!




宮崎県
●延岡支部
田中 俊一

当支部は、ほぼ全会員が連盟に加入しております。これをもちに、今後も後援会活動に力を入れていきます。



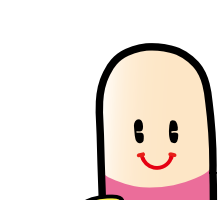
宮崎県
●宮崎支部
榎園 勝

当支部は、220軒の会員薬局があり、5ブロックに分けて各ブロックを班分けしております。班は、36班あり各班長がPOWERを配布しております。10月末を境に藤井もとゆき後援会の名簿を作成集計します。前回の選挙では、会長と副会長で全薬局を訪問し投票の呼びかけをいたしました。今回も全力を挙げて取り組みたいと考えております。




佐賀県
●鹿島・藤津支部
古川 博輝

薬剤師をとりまく事象を理解できるのは薬剤師議員。ならば是非、薬剤師国会議員を応援しよう。まずは、皆で藤井基之さんの後援会に入会しよう。



宮崎県
●日南支部
平部 宜俊

青年委員会の研修会や懇親会を通じ、これまで政治に関心が薄かった先生にも政治力の大切さを伝えていき、支部全体の活動を高めていきます。



宮崎県
●小林支部
箕原 哲也

当支部は、まずは班体制の構築が急務です。SNS等を利用して若い薬剤師にも興味を持って頂ければと考えています。



宮崎県
●都城支部
野中 弘幸

地元の政治家に懇親会等へ参加していただき、政治を身近に感じてもらい、連盟活動に理解が深まるよう努めます。



宮崎県
●西都支部
大平 信道

会員数の少ない支部ですが、政治力の重要性を再確認し、全員一丸となって目的に向かって連盟活動を行っています。

